

---

## クロスウェイブ、さいたま新産業拠点(SKIPシティ)にデータセンターを構築

---

2000年1月4日

株式会社クロスウェイブ コミュニケーションズ

株式会社クロスウェイブ コミュニケーションズ（以下クロスウェイブ、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木 幸一）は、次世代映像産業拠点「さいたま新産業拠点」（SKIPシティ：埼玉県川口市）に最大延べ面積14,910m<sup>2</sup>におよぶ大規模なデータセンターを構築致します。2001年春に竣工、運営開始は2003年度の予定です。

SKIPシティインフラは、次世代映像産業の創出を核とした埼玉県による行政プロジェクトです。既に同プロジェクトでは、世界でも有数の映像アーカイブとして映像ソフトを保管・整理し、映像制作を支援する「NHKアーカイブス」の建設が決定しております。クロスウェイブの運用する超高速・新世代型ネットワークインフラと組み合わせることにより、21世紀に本格的なデジタル時代を迎える映像産業にとって最適な環境を提供していきます。

今回のデータセンター構築は、清水建設株式会社、株式会社竹中工務店など22社による民間企業グループ「チャレンジ21」プロジェクトの一環として進められます。同プロジェクトにはグループ会社の株式会社インターネットイニシアティブ（IIJ、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木 幸一）、株式会社アイアイジェイテクノロジー（IIJ-Tech、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木 幸一）なども参加していく予定です。

クロスウェイブは、映像配信を含むデータ通信に特化した新世代型ネットワークとこれに直結したデータセンターなどからなるブロードバンドインフラの提供による新しい情報通信時代をリードしていきます。

以上

---